



日本学術振興会カイロ研究連絡センター現代中東研究会(2012 年度第3回)のお知らせ

- ◆ 日時：2013年3月28日(木) 18:00 開場 18:30 発表 20:00 懇親会 21:00 閉会
- ◆ 場所：日本学術振興会カイロ研究連絡センター多目的集会室

- ◆ 発表：中央アジアのイスラム国「ウズベキスタン」—知られざる親日国の素顔とその葛藤—
高橋 正和 たかはし まさかず 国際交流基金カイロ日本文化センター所長

中、露、印などの大国に囲まれ、地政学的要衝地である中央アジア。中でも域内最大の人口を誇り、アフガニスタンへの出口を有するウズベキスタンはその中心国といえる。古くから様々な民族が激しい興亡を繰り返した歴史ドラマ溢れる地域であり、シルクロードの「青の都」サマルカンドがある大変な親日国でもある。一方、1991年の独立以降、「イスラム国家」として独裁と緩やかな民主化が混在する側面を有する。独裁から民主化への変革期にあるエジプトの現状を念頭に、私が体験したウズベキスタンという国の魅力と課題についてお話をしたい。

- ◆ 参加：参加者は、氏名を明記の上、発表（聴講無料）および懇親会（20LE）の申込内容を、メール（JSPS1ecmet@gmail.com）あるいは電話・Fax. (02-2736-3752) に、発表日前日までにお伝え下さい（収容人数の関係上、参加者は40人までに限らせて頂きます）。

注) 本研究会を円滑に進めるために、本会は2011年度より事前に参加人数を事務局が把握し、懇親会は参加費支払型にしております。ご理解頂ければ幸いです。

日本学術振興会カイロ研究連絡センター
JSPS Cairo Research Station
Flat no.4, 9 al-Kamil Muhammad Street
Zamalek, Cairo, Egypt
Tel. Fax. 02-2736-3752

